

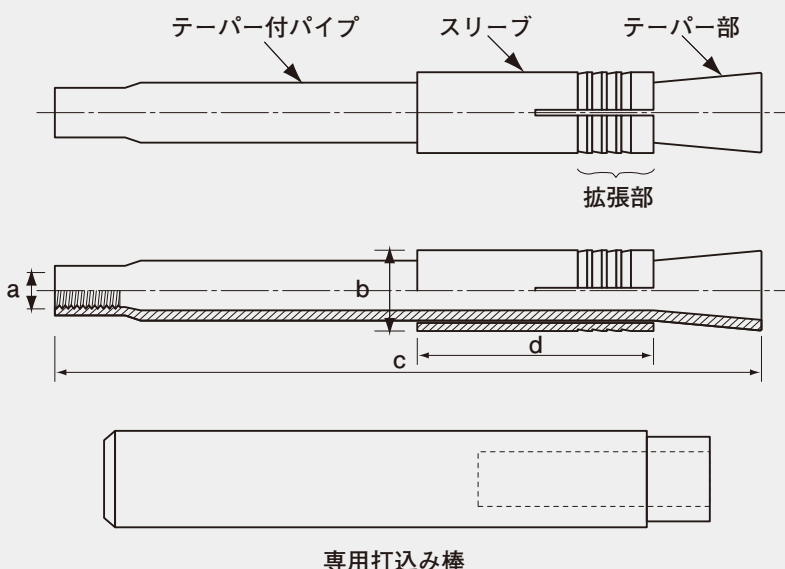
/// ホーク・パイプアンカー

スリーブ打込み式



コンクリートの増し打ち時の型枠止めとして開発されたアンカーです。

構造はパイプ式ターンバックルを応用したもので、丸セパのねじ込み長さの調整ができ躯体の凹凸に対する調整も自在です。



金属系アンカー
(打ち込み方式)

芯棒

内部コーン

本体

スリーブ

アンダーカット

その他

金属系アンカー
(締め付け方式)

ウェッジ

テーパー
ボルト

コーナット

接着系アンカー

ガラス管

紙テープ

その他

金属系あと施工
アンカーの強度計算

電気亜鉛めっき

■ 寸法及び強度

● 母材コンクリート設計基準強度 = 18N/mm²

品番	ねじの呼び a	外径 (mm) b	全長 (mm) c	スリーブ長さ (mm) d	ねじの調整しろ (mm)	ドリル径 (mm)	コンクリート部 穿孔深さ (mm)	専用 打込み棒 (品番)	使用手 ハンマー (kg)	※1最大 引張強度 (KN)	※2長期許容 引張強度 (KN)	質量/1本 (g)	梱包単位 (本) 大箱
PA2570	W5/16	17.3	70	50	50	18.0	57	SPA-258	1.3	25.6	3.47	69	400
PA25150			150		130					24.9		109	200
PA38150	W3/8	21.7	150	80	120	22.5	90	SB-16L	1.3	44.9	7.69	235	50

※1 最大引張強度は、社内試験結果の平均値です。試験成績書の数値とかならずしも合致しないことがあります。

※2 長期許容引張強度は、各種合成構造設計指針・同解説（日本建築学会）の計算式により算定した値です。（但し、接続ボルトは SS400 相当品）
（設置条件により低減する場合があります）

■ 施工手順

